北が丘だより





令和7年3月 NO.226

高校の授業料無償化で思うこと

施設長 野沢修一

岩見沢市内は12月に降った記録的な大雪以降、それほどまとまった降雪もなく、3月に入ってからも、比較的順調に雪解けが進んでいるように感じる今日この頃です。学園では、現在3月8日に行われる「卒業を祝う会」の準備を進めているところです。今年度対象となる子ども達は6名となりますが、そのうちの4名は高校受験を終えたところであり、この4名については、受験を終えた解放感と合格発表を待つ緊張感が入り混じっている心境かと思いますが、一つの節目を学園全体でお祝いしていきたいと思っています。そんな中、国の来年度の予算審議において、高校の授業料の無償化が決まった旨のニュースが流れてきたところです。色々考え方はあるとは思いますが、これからの子ども達にとっては、受験の選択肢が広がっていくように感じますが、しかしその一方では、無償化によってメリットを多く受けるのは、私立高校が多数ある札幌市やその周辺の自治体に居住している家庭なのかなとも感じているところです。今後地方からの私立への進学が増えていくと、地域の公立高校のクラスの削減や高校の再編統合にもつながることも心配されます。そうなると、身近な地域での進学ができないことにより、場合によっては、より一層の地方の過疎化が進む恐れもあるかもしれません。この岩見沢市においても今後どのような影響が出てくるのか分かりませんが、この度の授業料の無償化が地元における特色のある高校づくりにつながることを期待したいと願っているところです。

「光が丘子ども家庭支援センター」から : 主任相談員 造沼寿実

1年間の活動の振り返りや令和7年度に向けた活動計画等、3月は特に「やるべきこと」が山のようにあります。いつもながら、「年末以上に忙しい年度末」です。

先月号でも書いたように、今月は「令和6年度事業実績(完成版)」や「令和7年度事業計画(案)」の策定等をしなければなりません。取り巻く環境や関連する法律等の変化に合わせて、特に計画(案)については「見直しをしながらの策定」が求められます。

令和5年度は「1,250件」の相談がありましたが、今年度は既にその数を超えています。「子育てに対する困り感を持たれている方が多い」ことの裏返しでもあります。「子育ては親の責任」と簡単に言う方がいますが、「ひとりで悩まなくたっていいんです」。『24時間365日』、いつでも相談に対応しています。子育て等のことで思うことがあれば、ご連絡いただければと思います。また、「ヤングケアラー」の相談件数も増えていますが、センターにはヤングケアラーコーディネーターもいます。「もしかしたら」と思われた際には、ご一報いただけると幸いです。

◇お問い合わせ先 ①TEL: 0126 - 22 - 4486 ②E メール: kodomo@hikarigaoka. or. jp

里親支援専門相談員 澁谷 美紗

3月1日(土)、光が丘学園にて養育経験のない里親さんを対象に里親サロンを開催し、光が丘学園の幼児(5名)、小学生(4名)と一緒に遊ぶことを通じて幼児養育を体験してもらいました。参加していただいた里親さんには『手遊び・絵本読み』『玉入れ』『的当て』の遊びをそれぞれ担当してもらい主体的に子どもと関わってもらいました。大人も子どももはじめは緊張している様子でしたが徐々に慣れ、自然と楽しく遊ぶことができました。幼児さんからは遊んでくれたお礼に、ハンドベルできらきら星の演奏とお手紙をプレゼントしてくれました。里親さんからの感想では「子どもと遊ぶには体力が必要なのだと改めて実感した」「今度は個別でじっくり関わりたい」「子どもの元気に圧倒されたが、とてもかわいくて楽しかった」とのお声をいただきました。今後も里親さんと光が丘学園の子ども達が交流できる場を考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

豆まき

♪鬼は外、福は内♪

自分の心の中の悪い鬼をやっつけるぞ! 元気いっぱいで豆まきを行いました。







バレンタインチョコ作り 愛情たっぷりの手作りチョコを作りました 一生懸命に作ったチョコレートとてもおいしかったです。 ありがとう!







3月行事予定

1日 里親サロン

4日 公立高校入試①

5日 公立高校入試②

7日 新篠津高等養護学校卒業式

8日 卒業を祝う会

12日 中学校卒業式

15日 幼稚園卒園式

19 日 小学校卒業式

22日 お別れ会

公南山明建設株式会社様、光明寺様、崇賢寺様、河内克彰様、岩崎俊博様、伊藤八重子様

2月9日 幼児さんと小学生の子ども達中心で どか雪まつりに出かけました。天気も良く、 寒さも、時間のたつのも忘れて、とても楽しんで いる様子でした。



